事業者行動(計画·変更計画·報告)書

令和6年9月17日

(宛先) 滋賀県知事

提出者

住所(法人にあっては、主たる事務所の所在地) 滋賀県大津市京町四丁目1番1号

氏名(法人にあっては、名称および代表者の氏名) 滋賀県知事 三日月 大造

滋賀県CO2ネットゼロ社会づくりの推進に関する条例

第25条第3項· 第25条第4項

第27条第1項 · 第27条第2項において準用する同条例 第26条第1項

第27条第2項において準用する同条例第26条第1項

第25条第4項

の規定に基づき、

事業者行動計画を 策定 事業者行動報告書を作成

(変更)

したので、提出します。

事業者の氏名 (法人にあっては、名称および代表者の氏名)	滋賀県知事 三日月 大造
事業者の住所 (法人にあっては、主たる事 務所の所在地)	滋賀県大津市京町四丁目1番1号

1 事業者の概要

争未有の例女										
事業所の名称	滋賀県 湖南	兹賀県 湖南中部浄化センター								
事業所の所在地	滋賀県草津市	滋賀県草津市矢橋町字帰帆2108番地								
主たる事業		本標準産業分類 3 6 3 1 <u>※ 産業分類・細分類名称を記載</u> 下水道処理施設維持管理業								
事業の概要	下水処理	下水処理								
従業員の数	13	6		人	操	業時間		24	時間	1/日
	原油換算エネルギー使用量が、年間1,500キロリットル以上の事業所を県内に有する 事業者									
該当する事業者 の要件	☑ 従業員数が21人以上であって、エネルギー起源二酸化炭素以外の温室効果ガス排出量が、 二酸化炭素換算で年間3,000トン以上の事業所を県内に有する事業者									
	□ 任意提出	事業	者							
← 一 ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ 	ボイラ		台	熱	源設備	2	台	照明設備	5000	台
主要な設備 	コンプレッサ	46	台	空気	試調和設 備	42	台	その他	モーター 7.5 非常用発電 2台	

2 計画期間(および報告対象年度)

計画期間	開始 年度	令和5	年度	報告対象年度	5	年度
日四州旧	終了 年度	令和9	年度	報口別家平皮	3	十反

3 計画の(内容・実施状況)

計画の (内容・実施状況) 別添のとおり

注 用紙の大きさは、日本産業規格A列4番とします。

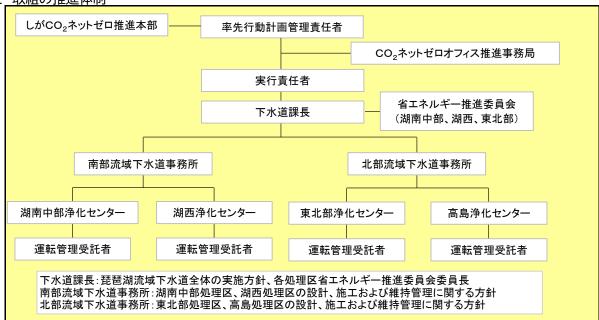
1 CO₂ネットゼロ社会づくりに係る取組に関する基本的な方針

琵琶湖流域下水道は、県民の快適な生活を支え、琵琶湖の水質保全に貢献すること等をめざして事業を行っ てきているところですが、下水処理には大きなエネルギーを要するため、県下の公共施設のなかではエネル ギー消費量や温室効果ガス排出量が特別大きいという実態があります。このため、各施設の設計、施工、維持管 理の各段階において、環境への配慮に努めることを基本として取り組みを行います。

具体的には、各処理区浄化センターを拠点として、以下のとおりCO2ネットゼロ社会の構築に寄与していきま

- 1. 環境負荷を最小限にする仕組みをつくり、環境の保全と汚染の予防に取り組みます。
- ① 施設の設計にあたっては、CO2排出量を削減できるシステムが構築できるように努めます。
- ② 施設の施工および維持管理において、省エネルギー・省資源に取り組みます。
 ③ 下水処理に伴い発生する下水汚泥をはじめとする廃棄物の削減と再資源化に取り組みます。
- ④ グリーン購入を積極的に推進します。 ⑤ 下水道施設の見学者に対する環境学習活動の機会の提供に取り組みます。
- 2. 下水道事業全般における環境保全活動を定期的に見直し、継続的な改善に努めます。
- 3. 環境保全に関連する法規制を遵守します。
- 4. この方針を具現化し維持するとともに、全下水道関係職員に周知徹底します。

2 取組の推進体制



これまでに取り組んできたCOっネットゼロ社会づくりに係る取組

湖南中部浄化センターにおいては、平成11年に省エネ法によるエネルギー管理指定工場に指定されて 以降、計画的に省エネルギー設備の導入や運転方法の見直し等により、省エネルギーに積極的に取り 組んでいる。

■ 設備面での取組

- ポンプ、ブロワへのインバータ回転数制御の採用
- 生物反応槽攪拌機への槽外型定動力攪拌機の採用
- 下水熱ヒートポンプシステムの導入
- 太陽光発電システムの導入
- 高効率脱水機の採用
- 高効率2段焼却炉の採用
- 運用面での取組
- 水処理設備の一部間欠運転
- ・ 外灯の消灯ならびに間引点灯
- ・ 空調機、換気ファンの一部停止
- ・ 焼却溶融炉の脱水汚泥投入量最適化による補助燃料(都市ガス、灯油)の削減
- 溶融炉の休止
- 焼却炉補機設備(コンベヤ等)の間欠運転

4 自らの温室効果ガス排出量の削減に向けた取組

(1) エネルギー起源CO2排出量の削減に向けた取組の内容等

' _	/ 上 190 1									
			実施計画	実績報告						
		取組項目	取組の内容	実施 スケジュール	取組の実施状況					
	1	設備導入	生物反応槽攪拌機の更新時における槽外型低動力攪拌機の採用	2023~2027年度	更新工事実施中					
	2		インバータ回転数制御方式採用によるポンプの運転効率 化	2023~2027年度	更新工事実施中					
	3	設備導入	照明器具のLED化	2023~2027年度	継続実施中					
	4	運用改善	屋外照明の一部消灯や換気ファンの一部停止などこれまでの取組を継続	2023~2027年度	継続実施中					
	5									

(2) エネルギー起源CO2以外の温室効果ガス排出量の削減に向けた取組の内容等

٠,	/ エイジャー 起源とし2次/10/加王別木グハ肝田里の刑例に同じ/7と状間の7月日中									
Ī		温室効果	実施計画	実績報告						
		ガスの種類	取組の内容	実施 スケジュール	取組の実施状況					
	1	N20	汚泥焼却炉における適性な温度管理を徹底し、排出抑制 に努める。	2023~2027年度	日常運転において継 続実施中					
	2									
	3									

(3) 上記の取組により達成しようとする目標および目標の進捗に対する自己評価 取組目標および目標設定の考え方 ・ 放流水量当りの温室効果ガス排出量(原単位)を年平均1%以上低 減させる。
・ 対流が増加し た。
・前年度に比べ、電気使用量を減少することができた。
・前年度に比べ、放流水量が減少した。

(4

1))温室効果ガス排出量等の実績							
			計画開始年			実績報告		
			度前年度の 実績	(R5)年度	(R6)年度	(R7)年度	(R8)年度	(R9)年度
	原油換算エネルギー 使用量	kL	14,580	13,190				
ī	72 D T T T T T T T T T T T T T T T T T T							
	温室効果ガス 総排出量	t- CO ₂	38,578	35,429				
	エネルギー起源 CO ₂	t- CO ₂	19,148	21,734				
	非エネルギー起源 CO ₂	t- CO ₂						
	CH ₄	t- CO ₂						
	N ₂ O	t- CO ₂	19,430	13,695				
	HFCs	t- CO ₂						
	PFCs	t- CO ₂						
	SF ₆	t- CO ₂						
	NF ₃	t- CO ₂						
Ī	Tネルギー等原単位(カ推						
Ī	エネルギー等原単位の	の推	0.422	0.394				

5	再生可能Tネルギー	-等の利用に関する取約	B
J	サーニーコード・エーコング・1	サンバルに対する状態	а

(1) 再生可能エネルギー等の利用に関する取組の内容等 ■ 計画最終年度までの取組の内容等

	東終年度までの取組の内容寺 実施計画	実績報告	
	取組の内容	実施 スケジュール	取組の実施状況
1	燃料化施設の建設	令和8年	更新工事実施中
2			
3			
4			
5			

_		L 4. TL 4.	a + + +
	口长期的	ムエンHA茶H	の内容等

- 1.15	中文期が4枚組の内合守						
	取組の内容						
1							
2							
3							
4							
5							

(2)	所有する主な再生可能エネルギー	-設備
`		ᇠᄱ

=	<i>, ,,</i> ,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,		以加			
	太陽光	kW	水力・小水力	kW	地熱	kW
	太陽熱	kW	バイオマス	kW	その他()	kW
	再エネ設備を効 率的に利用す る設備の導入 実績					

(3) 再生可能エネルギー電気設備での発電量および自家消費量の実績

ſ			計画開始年度	実績報告										
			前年度の実績	()年度	()年度	()年度	()年度	()年度	
	再エネ電気設 備での発電量	kWh												
	上記のうち 自家消費量	kWh												

7 その他のCO₂ネットゼロ社会づくりに資する取組 (1<u>) 調整後排出係数に基づく温室効果ガス排出量の推移</u>

/												
百日	項目 単 計画開始年度 実績報告 実績報告											
次口	位	前年度の実績	()年度								
温室効果ガス 排出量の推移	t-CO ₂											
エネルギー起源CO ₂ 【調整後排出係数】	t-CO ₂											
【調整後排出係数】	kg- CO ₂ /kWh											
特記事項												

(2) クレジット等購入

		単	計画開始年度										
ı	横口 位		前年度の実績	()年度								
	グリーン証書の購 入	t-CO ₂											
	クレジットの購入	t-CO ₂											
	特記事項												

(3) 通勤や出張など人の移動および物流における脱炭素化の取組等

ړ	7 周到で山水なこ人の79到のよう物加に6077の加水米1004の間寸												
			実施計画										
		取組項目	取組の内容	実施スケ ジュール	実績報告								
	1												
	2												
	ധ												

(4) 業務で使用する車輌の脱炭素化の取組

ŧ,)美務で使用する単輌の脱灰素化の取組													
			計画開始年 度前年度の	実績報告										
Į			保有台数	()年度	()年度	()年度	()年度	()年度	
	保有車輌の数	台												
	上記のうち 次世代自動車の数	台												
	特記事項													

(5) その他のCO2ネットゼロ社会づくりに向けた取組等

		実施計画		
	取組項目	取組内容	実施 スケジュール	実績報告
1	グリーン購入	滋賀県庁におけるグリーン購入基本方針に基づき、必要数量を計画的に調達するとともにグリーン購入を実施する。	2023~2027年度	継続実施中
2	その他	浄化センター見学者に対し、下水道の正しい使用法や 節水について啓発を行う。	2023~2027年度	継続実施中
3				
4				
5				